

定例市長記者会見

日 時 令和4年10月3日（月）午後1時10分から

場 所 市庁舎東館8階 802会議室

企画管理部 スマートシティ推進課

陳内裕樹氏、小出泰久氏の政策参与委嘱について . . . 資料1

企画管理部 スマートシティ推進課

中山間地域スマホ買物支援事業の実施について . . . 資料2

企画管理部 富山市ガラス美術館

富山市ガラス美術館企画展

「フィンランド・グラスアート：輝きと彩りのモダンデザイン」

「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」の開催について . . 資料3

防災危機管理部 防災危機管理課

令和4年度富山市総合防災訓練の実施について . . . 資料4

活力都市創造部 都市計画課

メッシュ別人口データ等のオープン化について . . . 資料5

活力都市創造部 交通政策課

グリーンスローモビリティの富山駅北地区における

運行社会実験について . . . 資料6

報告事項

・新型コロナウイルス感染症関係 . . . 報告事項 資料

陳内裕樹氏、小出泰久氏の政策参与委嘱について

1 目的

本市におけるスマートシティ政策を推進するための指針として、本年度中に（仮称）富山市スマートシティ推進ビジョンを策定することとしている。このタイミングにあわせ、様々な自治体でDX化を支援しておられる陳内裕樹氏及び小出泰久氏に政策参与を委嘱し、ビジョンの実現に向けた取組について、助言いただくもの。

2 政策参与委嘱について

（1）政策参与とは

市政の重要課題について、優れた識見を有する方に、市が委嘱し、専門的見地から助言をいただくもの。 ※本年9月末時点で17名に委嘱

（2）委嘱日・担当分野

委 嘱 日：令和4年10月1日（土）から2年間

担当分野：陳内裕樹氏 総合DX政策、小出泰久氏 教育DX政策

3 略歴等

（1）陳内裕樹（じんないひろき）氏

コミュニティデザイナー

東北芸術工科大学 客員教授

内閣府クールジャパン・プロデューサー

大手旅行会社にて市場開発、コンテンツ開発業務を歴任後外資系IT企業に移る。内閣府クールジャパン地域プロデューサーとしても中央省庁、地方公共団体等のデジタル変革を通じた地方創生とデジタル田園都市国家構想の推進を支援。

その他、早稲田大学招聘研究員、自治体国際化協会プロモーションアドバイザー、富山県政エグゼクティブアドバイザーなど多くの自治体のアドバイザーを務める。

（2）小出泰久（こいでやすひさ）氏

東北大学大学院 情報科学研究科 特任教授（客員）

大阪教育大学 客員教授

日系企業数社において、システムエンジニアやコンサルティング業務に従事。その後、複数の外資系大手IT企業で10年以上教育業界に携わる。教育DXや、子どもたちが将来働きたくなるような日本であるための日本社会全体のDXをライフワークに、経団連イノベーション委員会エドテック戦略検討会委員のほか、日本教育工学教会、一般社団法人日本教育情報化振興会、公益財団法人学習情報研究センターなど複数の理事を務める。

4 期待する役割

陳内裕樹氏 行政のDX推進への支援、行政DXに関する人材育成への支援

小出泰久氏 教育のDX推進への支援、教員DXに関する人材育成への支援

中山間地域スマホ買物支援事業の実施について

1 事業趣旨

これまでも本市では買物弱者対策として、大山・八尾地域での移動販売への支援などを実施してきておりますが、今回は、中山間地域の公民館等に、専門の支援員を派遣し、生鮮食品や生活雑貨をスマートフォンから注文して自宅まで配送するネットスーパーサービスを利用するためのアカウント登録や注文方法までの一連の手続きを学べる機会を提供することで、中山間地域に居住する高齢者等の買い物支援およびデジタル格差対策を試行的に実施するもの。

2 事業概要

(1) 実施地域

細入地域、山田地域等の中山間地域

(2) 実施スケジュール

令和４年１０月上旬～ 各会場での参加者募集を順次開始

令和４年１０月下旬～ 講座・相談会を順次開始

令和４年１２月上旬 終了

(3) 参加者の募集について

地区ごとに回覧板等による周知と募集を行う。

(4) 支援策の要点

- ・ 支援策は地域のニーズに応じ、講座形式と相談会形式の２形態で行う。
- ・ 説明対象となるネットスーパーサービス事業者は公募により２者を採択した。
- ・ 万が一に備え、架空請求やフィッシング詐欺等の犯罪被害にあわないよう、県警と協力しながら十分な説明を行う。

問い合わせ先 企画管理部スマートシティ推進課

電話 ４４３－２００６

記者発表資料－３

富山市ガラス美術館企画展

「フィンランド・グラスアート：輝きと彩りのモダンデザイン」 「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」の開催について

１ 展覧会概要

- (１) 展覧会名 「フィンランド・グラスアート：輝きと彩りのモダンデザイン」
「ムーミンの食卓とコンヴィヴィアル展」(同時開催)
- (２) 会 期 令和４年１１月３日(木・祝)から令和５年１月２９日(日)まで
- (３) 閉場日 第１、第３水曜日、年末年始(１２月２９日から１月１日)
- (４) 開場時間 午前９時３０分から午後６時まで(金、土曜日は午後８時まで、
入場は閉場の３０分前まで)
- (５) 観覧料 一般 １,５００円(前売・団体 １,３００円)
大学生 １,３００円(団体 １,０００円)
※販売は、２展共通観覧券のみ(単独券の販売はありません。)
- (６) 会 場 ２・３階展示室１－３(「フィンランド展」)
５階ギャラリー１、２(「ムーミン展」)

２ 展覧会関連イベント

- (１) 開会式及び内覧会(招待者及び報道関係者のみ)
 - 【日時】 令和４年１１月２日(水) 午後３時～
 - 【場所】 ガラス美術館２階ロビー、２・３階展示室１～３、５階ギャラリー１、２
 - 【次第】 市長挨拶、来賓挨拶、テープカット
- (２) 記念講演会「世界一幸せな国フィンランドの暮らしとデザイン」
 - 【日時】 令和４年１１月１２日(土) 午前１１時～
 - 【場所】 ガラス美術館２階ロビー
 - 【講師】 アンナ＝マリア・ウィルヤネン氏(フィンランドセンター所長)
- (３) ワークショップ「ガラスのヒンメリ(フィンランドの伝統品)を作ろう！」
 - 【日時】 令和４年１２月３日(土) 午前１０時３０分～、午後１時３０分～
 - 【場所】 ガラス美術館２階会議室１、２
 - 【講師】 土田ルリ子(ガラス美術館館長)
 - 事前申込制(詳細はホームページでお知らせします。)
- (４) 館長による作品解説
 - 【日時】 令和４年１１月２０日(日)、１２月１７日(土)、
令和５年１月９日(月・祝)、１月２１日(土)
 - 各回午後２時～(事前申込不要) ※本展観覧券が必要です。

※上記のイベントは、コロナウイルスの感染状況等により中止、または変更となる場合があります。

記者発表資料－４

令和４年度富山市総合防災訓練の実施について

１ 目的

災害対策基本法第４８条の規定に基づき、国・県の協力のもと、防災関係機関、自主防災組織、各種団体、地域住民等と密接に連携をとりながら、大規模災害を想定した総合的かつ実践的な応急対策活動等の防災訓練を実施し、防災計画等の円滑な運用に資するとともに、防災意識の普及啓発を図るもの。

２ 訓練概要

（１）実施日時

１０月８日（土）８：３０～１１：００頃

（２）実施場所

婦中スポーツプラザグラウンド、鵜坂小学校、婦中体育館（講評会場）

（３）参加規模

参加機関：約４０機関 参加人数：約７００名

（４）訓練想定

呉羽山断層帯を震源とするマグニチュード７．４の地震が発生し、市内で震度６強を観測したほか、富山市婦中地域では、ライフライン施設の被害、多数の建物の倒壊や火災などが発生した。

（５）主な訓練の内容

＜婦中スポーツプラザ会場＞

消防・警察・自衛隊など防災関係機関による実働訓練や防災啓発を目的とした展示ブース、体験コーナーが設けられます。

＜鵜坂小学校会場＞

地域住民による避難訓練や避難所運営訓練をはじめとした地域密着型の訓練が行われます。

問い合わせ先 防災危機管理部防災危機管理課 電話 ４４３－２１２０

倒壊建物救出訓練



避難所開設・運営訓練



令和4年度富山市総合防災訓練会場位置



③ 鶴坂小学校 (婦中町上田島)

- ・住民避難訓練
- ・避難所運営訓練
- ・炊き出し訓練
- ・段ボール活用訓練
- ・医療救護所運営訓練
- ・はしご車試乗体験
- ・地震体験(起震車)
- など

拡大位置図



※主に体育館周辺

ファボーレ

国道359号線

① 婦中スポーツ プラザグラウンド (婦中町板倉)

- ・倒壊建物救出訓練
- ・事故車両救出訓練
- ・ライフライン応急復旧訓練
- ・医療救護所運営訓練
- ・ヘリコプターによる救助訓練
- ・自主防災組織による消火訓練
- ・各種車両展示
- など

拡大位置図



② 婦中体育館 (婦中町砂子田)

- ・講評会場

記者発表資料－５

メッシュ別人口データ等のオープン化について

1 目的

本市では、コンパクトなまちづくりの効果把握や施策検討のため、住民基本台帳データ等を GIS（地図情報システム）上に展開し、公共交通が便利な地域の人口動態の把握といった分析調査を進めています。

このたび、スマートシティの推進に向けて、地域の方々にまちの現状や課題を共有し、まちづくりを考える際の基礎資料としての活用や、民間事業者等によるマーケティングなどに広く活用いただくことを目的に、本調査により作成したデータを公開します。

2 事業概要

（１）公開日

令和４年１０月３日（月）より

（２）公開方法（詳細は別紙のとおり）

①インフォマップとやま

「富山市HP」→右側バナー内「インフォマップとやま」
→「まちづくり情報マップ」をクリック
→「人口等関連データ」

②富山市オープンデータ

「富山市HP」→右側バナー内「富山市オープンデータ」
→「人口 メッシュ」で検索

（３）公開データ

①人口世帯分布

・令和３年６月末時点の 250mメッシュ別データ
→人口総数、世帯総数、５歳階級別人口、65 歳以上人口、
75 歳以上人口、ライフステージ別人口（小学生～高校生人口）

②社会増減

・３か年合計（令和元年～令和３年）の 250mメッシュ別データ
→社会増減総数、市内転入転出総数、市内転入数、市内転出数、
市外転入転出総数、市外転入数、市外転出数

③将来人口推計

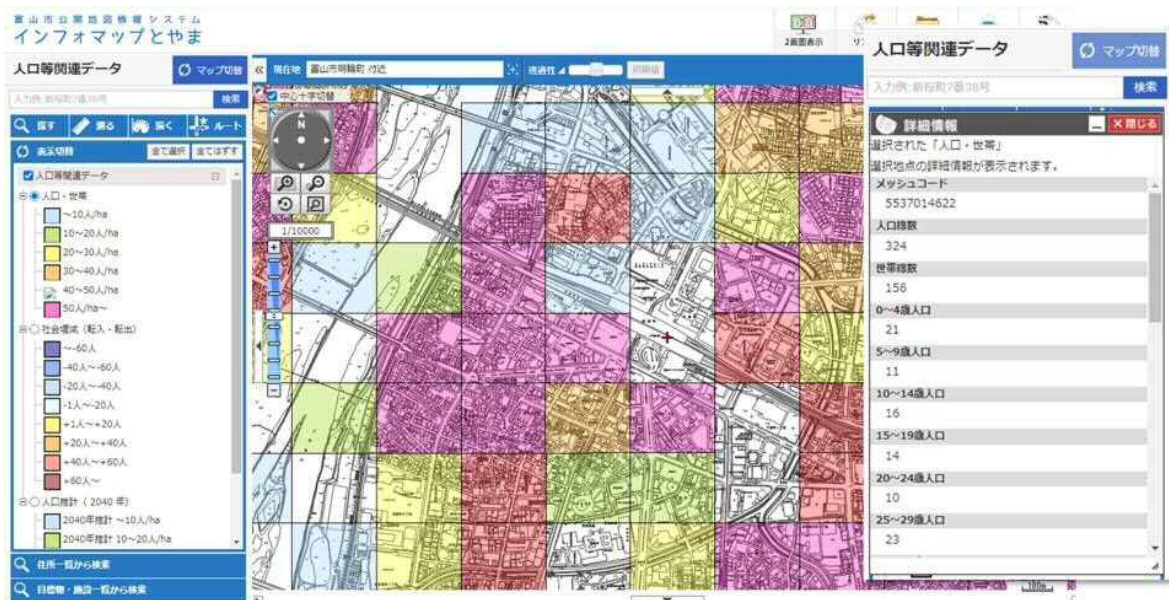
・国統計データ「国土数値情報」の 500mメッシュ別データ
※インフォマップとやまでは 2040 年推計を表示

(別紙)

①「インフォマップとやま」での画面遷移



<公開画面イメージ>



②「富山市オープンデータ」での画面遷移



グリーンスローモビリティの富山駅北地区における 運行社会実験について

1 目 的

持続可能な地域公共交通網の形成を目指すため、環境にやさしく、低速で安全なグリーンスローモビリティを活用した社会実験を富山駅北地区で行い、利用者のニーズや新たな車両タイプの導入可能性について検証するもの。

2 事業概要

(1) 車両概要

- ・グリーンスローモビリティ（以下、グリスロ）は時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス。
- ・本市が所有する10人乗りのバスタイプのグリスロ（愛称 Boule BaaS）に加え、期間限定で7人乗りのランドカータイプのグリスロをレンタルして運行。

(2) 運行概要

① 第1期：10月8日（土）～11月3日（木・祝）の土・日・祝日

運行経路…富山駅北口ロータリーから富山県美術館前・富岩水上ライン乗場
運行車両…バスタイプ、ランドカータイプ車両（ヤマハ発動機製）

② 第2期：11月12日（土）～12月25日（日）の土・日・祝日

運行経路…アーバンプレイス前から富山県美術館前
運行車両…バスタイプ車両

(3) その他

- ・運賃は無料です。
- ・天候や周辺の道路状況などにより、運行内容が変更となる場合があります。
ご利用の際は市ホームページまたは専用のSNS(Instagram、Facebook、Twitter)での確認をお願いします。



バスタイプ（Boule BaaS）



画像：ヤマハ発動機株式会社公式 HP より

ランドカータイプ

R4. 10. 3 記者配布資料

新型コロナウイルス感染症に関する取組について

1 ワクチン接種の状況について

・接種人数、接種率

10月2日現在

区分	1回目	2回目	3回目	R3. 1. 1 人口
高齢者 (65歳以上)	116,581 人 (94.5%)	116,323 人 (94.3%)	112,033 人 (90.8%)	123,379 人
小児 (5～11歳)	5,430 人 (23.3%)	5,246 人 (22.6%)	—	23,263 人
全体	348,326 人 (84.1%)	346,488 人 (83.7%)	279,437 人 (67.5%)	414,102 人
対接種対象者	—	—	279,437 人 (81.8%)	341,787 人 本年 5/2 時点での 2回目接種者数

・4回目接種人数 121,885人

60歳以上104,471人、71.1% (R3. 1. 1 の60歳以上人口146,842人に対する接種率)

18～59歳17,414人

・オミクロン株対応ワクチン接種人数 1,570人

【問い合わせ先 福祉保健部保健所地域健康課

電話 428-1155】

定例市長記者会見 記者クラブ代表質問事項

令和４年１０月３日

代表幹事社 時事通信社

問 来年５月に開かれる先進７カ国首脳会議（Ｇ７サミット）に先立ち、Ｇ７の教育関係閣僚会合が富山市と金沢市で共同開催されることが決まりました。富山市での開催は２０１６年の環境大臣会合以来、２回目となります。市長の受け止めと、全国で初めてとなる共同開催への期待をお聞かせください。